

全国生徒会会報

『スポーツと共感理解教育』



生徒指導部長 塩谷 貴男

いよいよ来年は、1964年以來になる夏のオリンピックが東京で開催される。世界的なスポーツの祭典に日本中が今から盛り上がっている。前回の東京オリンピック時、私はまだ1才だったのでもちろん記憶にないが、地元である日本選手の活躍に日本中が沸き上がり、その後、高度経済成長が凄まじく進み、先進国の仲間入りをして経済大国に駆け上がっていったと言う。2020東京オリンピック後に、日本にどのような変化をもたらすのか非常に楽しみである。

さて、オリンピック開催国を決定する最終プレゼンに起用されたパラリンピアン佐藤真海選手のスピーチは多くの人々の心を打った。骨肉腫で足を失い、震災で故郷を失って、絶望のどん底にいた彼女を救ったのが「スポーツの力」だった。

「私にとって大切なのは、私が持っているものであって、私が失ったものではない。」

この言葉を聞いて、自分の悩みがいかにかっぽけなことかと気がついた。そして、チャレンジして失うものより、学ぶことのほうがはるかに多いことを教えてくれた。日本社会を一気に盛り上げる「TOKYO2020」。チームジャパンの一人として「スポーツの力」を信じてみんなで応援しよう。

さて、今年の星槎の夏も、全国大会に参加した122名の目覚しい活躍に熱く盛り上がった。なぜならば、全力で必死に戦う姿は、多くの人々の心を打つからである。汗と泥と涙にまみれた選手に感動する。これは、まさしく星槎の目指す「共感理解教育」の成果である。結果はさておき、同じ志を持った仲間がここにいる。そしてみんなで共感し合う。星槎を代表して戦った選手団に心からの敬意を表したい。

—— 建学の精神 ——

社会に必要とされることを創造し、常に新たな道を切り開き、それを成し遂げる

—— 教育理念 ——

必要とする人々のために新たな道を創造し、人々が共生しあえる社会の実現を目指し、

それを成し遂げる

—— 教育目標 ——

困難な場面において、相手を思い、笑顔と勇気を持って立ち向かう強い心の育成

—— 校 訓 ——

労働(人のために働くこと)

感謝(いつも感謝する気持ちを忘れないこと)

努力(努力をし続け、決してあきらめないこと)

—— 星槎の3つの約束(共生の理念) ——

人を認める

人を排除しない

仲間をつくる

地区生徒会研修報告

☆第1ブロック

星槎国際高等学校 郡山学習センター 西村 飛鳥

第1ブロックの生徒会役員は2011年の東日本大震災、2018年の北海道胆振東部地震をそれぞれ経験し、災害で壊れて持続できないもの、壊れずに残った持続可能だったものを毎日の生活の中で感じています。この感覚は、新しいものを生み出しながら、世界の発展を考えていくために大切にしていかなければならないものだと思います。私たちは地区研修で、それぞれの経験を、星槎電力PJやSDGsと関連付けて考えました。世界の発展には「やはり電気は必要」だと思います。研修の中の講話では、電気(特に原発)に日米関係が大きく影響していることを知りました。世界の発展を考える上で、政治について知ることの重要性を知りました。また、災害を経て知った知識やアイデア、方法を話し合い、通して共有しました。私たちが知らないことが、まだまだ世界中にあると思います。そういったことを学んで、話し合っ、みんなが知って、本当に良いことが実現されていく社会を実現する原動力になることが、大切だとこの研修を通じて感じることができました。



☆第2ブロック

星槎国際高等学校 立川学習センター 飯田 魁

第2ブロック生徒会研修では、関東地区ということで来年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて研修を行いました。オリンピックと星槎の関わりやオリンピック種目である近代五種とパラリンピック正式種目のボッチャを体験し交流を深めました。

近代五種の川口キャンパスの選手紹介も兼ねて行い、ボッチャ交流ではパラリンピックの起源の学習などを行い障がい者スポーツへの理解や興味関心を深めました。全国生徒会テーマである「ブラッシュアップ」では、オリンピックパラリンピックに関する成果物の作成に加え、各校舎の代表生徒として集まった生徒会メンバーが「リーダーとしての自分」を見直し磨き上げることに取り組みました。



☆第3ブロック

星槎国際高等学校 福井学習センター 竹内 未歩

7月30日(火)～31日(水)、大阪学習センターにて第3ブロック生徒会地区研修を行いました。大阪・浜松・静岡・名古屋・富山・福井の6学習センターから各2名の生徒が集まり、研修に参加しました。

今年は「防災」をテーマとし「震災前」と「震災後」で班を2つに分け、私たちができることや取り組みたいことを事前に調べた上で、当日を迎えました。研修1日目はあべのタスカル(阿倍野市立防災センター)へ行き、フィールドワークを実施。震度7を実際に体験したり、ゲームを通して学んだり、事前学習で学んだことを更に深めていきました。その後学校に戻り、学んだ内容を班ごとに啓発ポスターとしてまとめました。

2日目も引き続きポスター作成に取り掛かりました。屋食はサバイバル術として、ポリ袋とハイゼックス袋(非常用の特別な袋)を使用し、白米を炊いて皆で食しました。今後も災害に見舞われた際にも調理出来るよう、準備しておこうと思います。

最終的に2枚の啓発ポスターも完成したので、これを利用して今後は各学習センターでの啓発活動を行っていきます。



☆第4ブロック

星槎国際高等学校 高松学習センター 安田 彩花

本研修では、第4ブロック生徒会メンバーの交流を深め、結束を強めること、昨年度までの各校舎の生徒会活動・星槎電力プロジェクトでの取り組みを検証してさらに磨き上げていき、全国生徒会テーマである「ブラッシュアップ」を育むことの2点をねらいとして、企画を進めていきました。

各校舎の活動紹介では、昨年度の地区研修であがっていた各校舎の課題を克服する努力・工夫が実践されている様子が紹介され、これまでに得たものがフィードバックできていました。

今後も、1年間の活動を通して、他校舎と連携した企画の実施など第4ブロックでの繋がりを意識した活動を行っていくとともに、生徒会メンバー同士が課題や悩みを相談し合う環境を構築していきたいです。



星槎電力プロジェクト 2019 各校舎進捗状況

写真

【 校舎名 】

- ① テーマ
- ② 活動内容



【 本母校 】

- ① 福島の地域への影響
- ② 今年度は、東北地区研修に行き、現地のこども園を見学しました。現地の人たちの日常が震災前と震災後にどのように変化したのかを学びました。



【 芦別学習センター 】

- ① 北海道の広大な土地と自然を生かした発電方法
- ② 昨年度から、バイオマスエネルギーの一つとして芦別市の「すすきペレット」について調べた。その中でペレットストーブという暖房が普及するためにはどうすればよいかを考えていくことにした。最近では朝の時間に新聞を活用して情報を集めている。



【 札幌北学習センター 】

- ① 北海道の特色を活かした発電と私たちの生活
- ② 水力発電所に行ってみて学んだことをまとめ、北海道だからこそ活かせる部分を追求していく。



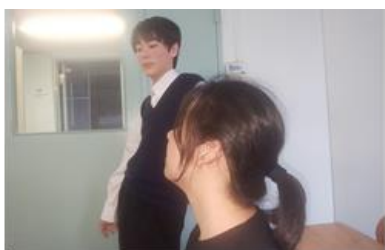
【 帯広学習センター 】

- ① 当たり前を疑い未来を生きるこれからの仲間のために
- ② 今ある自然を 100 年後残すために、今自分たちは何ができるのか考えて取り組んでいます。そしてベストミックスを柱に再生可能エネルギーについて調べています。



【 郡山学習センター 】

- ① 福島県のエネルギー政策について 2
高校生の私たちができること ～エネルギー生産実践～
- ② 東日本大震災後、福島県ではソーラーパネルの導入が急速に進んでいます。郡山学習センターでも、自分達のできる範囲でソーラー発電を試み、非常時に必要な電源を確保できるか等、検証する予定です。現在、電気設備の設置に関する学習を頑張っています。



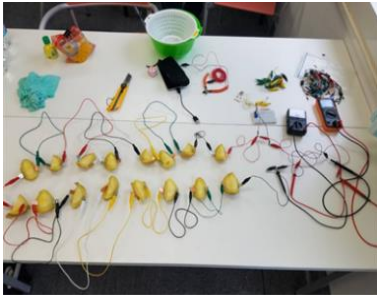
【 川口学習センター 】

- ① 埼玉県における再生可能エネルギーの現状と課題
- ② 世界を見るより身近なところから電気に触れるべきだと感じた。自分たちの住んでいる埼玉県はどこが凄くて、どこが欠けているか知りたかったし、その上で世界や周りの取り組みを見たほうが色々なことにつながるのではないかと考えたからです。



【 立川学習センター 】

- ① 宇宙太陽光発電
- ② 昨年度調べていた、立川市の電力事情については、今年から新たに宇宙太陽光発電について調べました。近い未来に実現されるであろう発電方法なので、力を入れて頑張っていきます。



【 八王子学習センター 】

- ① ジャガイモ電池の活用 その後とこれから
- ② 昨年度のテーマである「ジャガイモ電池の活用」を引き継ぎ、今年度はジャガイモ以外の植物を使った電池を研究します。また、そこで発電した電力をどのようなものに給電して活用できるのかを調べてきます。
皆さんの身近にもある「さまざまな植物」を使っていくので、今後の情報にもぜひご注目ください！



【 鴨居学習センター 】

- ① バイオマス発電の歴史
- ② 昨年度は「バイオマス発電の現状」というテーマでバイオマスとは何か、バイオマス発電の種類、歴史、発電量、適する環境、を調べました。今年度は、世界のバイオマス発電の歴史に着目し、バイオマス発電がどのように使われてきたかどの程度使われるようになってきたか、なにを主に使っているかなどを今後の展望、課題と照らし合わせながら調べていく予定です。



【 厚木学習センター 】

- ① ソーラー発電×風力発電
- ② ソーラー時計に新たに風力発電を設置しました。ソーラー時計に風力発電を取り付けた理由は「ソーラーは晴れていないと発電できないから」です。そこで風力という自然エネルギーも組み合わせれば天候の影響を受けない電力を生み出せるのではないかと作りました。



【 小田原学習センター 】

- ① 小田原らしい発電方法を見つける
- ② 新設されたばかりの小田原学習センターでは、今年の星槎電力が初の試みとります。その為、この1年は「何もわからない状態から、自分たちに何が出来るのかを分かるようにする1年」とし、学校の周りに設置されているソーラーパネルの謎を解いたり、小田原で展開されているソーラーシェアリング事業についての講演会を聴きに行ったり調べる1年にしたいと考えています。



【 北斗校 】

- ① 宇宙における太陽光発電を日本に普及させるために
- ② 太陽光エネルギーは天候によって補給量が左右されてしまうイメージがありますが、再生可能エネルギーの中で最も普及し、かつ安全性が高いのです。宇宙で太陽光エネルギーを補給して地球へ送電する方法、開発から利用までに想定されるコストなど、星槎・JAXA・全国生徒会の繋がりをいかし、私たちの生活へと結びつくように具体的活動を考えていきます。



【 湘南校 】

- ① 星槎電力の引継ぎ
- ② 夏休み直前に生徒会総選挙を終えた新しい生徒会委員は、今まで先輩が築いてきた星槎電力とは何かについて、職員からの説明、PC 会議を経て少しでも深く電力について調べて継承していく話し合いを行いました。自然の力を用いた電力についてテーマにする見込みです。



【 横浜ポートサイド校 】

- ① 電力使用量から考える節電
- ② 各家庭の電力使用状況のアンケートを取り、データ化し、より多くの人から。集めることで信憑性を高めます。また、お金などの具体的な数字を入れることで節電の意識を高め、図面を用いて、視覚的にどこで節電できるかを見やすくします。そして読んでくれた人が節電をするようになること、節電を意識する人が増えることを目的としています。



【 大宮校 】

- ① 世界の電気事情
- ② 大宮校では、各国でどれだけの電気が消費され、どれだけの電気が生産されているのか、昨年度よりもデータの信憑性を上げて調査しようと思います。後輩にも調査結果をバトンタッチしていきます！夏休み明けは、調査過程を全校生徒の前で発表しました！



【 星槎高校 】

- ① 電力プロジェクト記事再検討中！
- ② 前年度作成する際に用いた参考資料を確認しつつ、内容の再構成と、TICAD で得た学びを共有し、盛り込もうと検討しています。



【 静岡学習センター 】

- ① 高校生に身近なゲーム機やスマートフォンの消費電力
- ② PS4(sony)・switch(任天堂)・ゲーミングパソコン・スマホ(iphone/アンドロイド)などがどの程度電気を使用し、充電に必要な電気量も記載する。高校生の実際のゲームプレイ時間をアンケート取り、機種など分野ごとにかつ視覚的に伝えていきたい。



【 浜松学習センター 】

- ① 将来、音力発電を普及させるには今、何が必要か
- ② 今年度、取り組みたいことは「何の音で発電したらいいのか」「電気を貯め方法」「音なのか？振動なのか？」です。そして、音力発電の開発をしている企業にアポを取り、現在の音力発電の状況を聞いてまとめ、製品開発など今後の活動に反映できるように頑張りたいと思います。



【 名古屋学習センター 】

- ① 本当の節電とは(節電を考える)
- ② 実はやらない方が良い節電があるのではないか。例えば、エアコンのつけっぱなしなど。節電したら、どれくらいお金が浮くのか？街の節電(地域で取り組む節電)、イルミネーションなど。それらに関連する正しい節電について考えていきたいと思います。



【 大阪学習センター 】

- ① 自然災害におけるエネルギーの供給・貯蓄
- ② 昨年に引き継いで「自然災害」を中心に調査します。ブラッシュアップする点としては、昨年は大部分が「地震」に関する内容でしたので台風・豪雪・洪水などの、他の自然災害についても調査しようと考えています。



【 富山学習センター 】

- ① アメリカの再生可能エネルギーが今後急増すると推測される理由
- ② 昨年度は各国の再生可能エネルギーの未来と課題について調べました。今回はそのなかで、なぜアメリカの再生可能エネルギーが今後急増するのかを、取り組みや今後のメリットやデメリットも含め、研究していきたい。写真は全国生徒会研修での発表の写真です。



【 福井学習センター 】

- ① 福井県と原子力発電所 ～廃棄物～
- ② 昨年度は、原子力発電の仕組みや福井県の原子力発電の基礎知識を習得したため、今年度は廃棄物の観点から学んでいきます。どんな廃棄物が出て、現在どのような処理をしているのか調べていきます。全国生徒会に参加した生徒から一言「全国に仲間がいることを実感し、その仲間たちと交流を深められたことが嬉しかったです。今後は SAAB に向けて、仲間たちと頑張っていきたいです。」(3年井上慶樹)



【 高松学習センター 】

- ① 火力発電の未来
- ② 火力発電が引き起こす環境問題について調べ植物の光合成によって二酸化炭素を減らすことが出来るのではないかと思います調べ学習を進めます。



【 丸亀学習センター 】

- ① 生体電力発電と可能性について
- ② 心臓の鼓動で発電する取り組みや臓器の運動によって発電等、これからの電力で発電できそうな課題を挙げ、調べ学習・発表準備を行った。



【 広島学習センター 】

- ① 水力発電とは
- ② 広島学習センターでは、前年度の「水力発電とは」というテーマを引き続き今年度も調べようと思います。前年度調べた内容をより詳しくするため、「ダムについての説明を加える」「水力発電の利用状況などデータの部分を調べる」などの5つポイントを中心に、フィールドワークなどを行い、より詳しく調べていきます。




【 福岡東学習センター 】

- ① 2019年度全国生徒会研修
- ② 前年度の調べ学習した内容をさらにブラッシュアップ
全国生徒は、ブラッシュアップをテーマに地区生徒会研修で話し合った内容を各校舎ごとに発表し、意見や感想を交換し合いました。全員が積極的で、違う意見でも、話し合い、認め合う体験ができました。今回の活動について福岡の生徒会に全国生徒会の取り組みと、強い繋がりについて伝えたいと思いました。

	<p>【 福岡中央学習センター 】</p> <p>① 台風発電</p> <p>② 昨年発表した一部の台風発電についてさらに調べることにしました。台風発電の仕組みや様々なメリット・デメリット、何故普及していないのか、インターネットを通じて調べています。</p>
	<p>【 北九州キャンパス 】</p> <p>① 面白い発電方法</p> <p>② 星槎電力プロジェクトへ取り組むにあたり、昨年度の星槎電力の取り組みを副読本などを使用して学習し、今年度のテーマを決定しました。今年度のテーマである『面白い発電方法』は、皆が、電気に対して興味・関心を深めていくきっかけにしたいという思いから決定しました。世界にはどのような発電方法があり、何処で、誰が行っているのかなど、電気に対してより興味を持ってもらえるような取り組みにしていきたいと思います。</p>
	<p>【 沖縄学習センター 】</p> <p>① 海洋温度差発電について</p> <p>② 沖縄県久米島で「海洋深層水の利用高度化に向けた発電利用実証事業」について調査し、再生エネルギーがもたらす沖縄県民への影響や自然環境への影響について学んでいく。</p> <p>アクションプラン今年度中の目標:久米島での 現地調査</p>
	<p>【 那覇キャンパス 】</p> <p>① 停電時の過ごし方、台風の影響について</p> <p>② 那覇キャンパスでは、昨年度電気について学びました。そこで電気はとても身近な存在で、様々な形で私達の生活と関連しており、無くてはならない存在だという結論にいたりました。しかし、沖縄ではその無くてはならない電気が、台風で停電することがよくあります。そこで今年度はその台風に対する沖縄ならではの対策や過ごし方を全国の仲間に発信したいと思います。今後は実験や実体験の集約などによって、発表の内容をまとめていきます。</p>

前期活動・交流報告

写真	<p>① テーマ</p> <p>② 活動内容</p>
----	----------------------------

	<p>【 本部長 】</p> <p>① 北海道・東北地区研修</p> <p>② 北海道・東北地区研修に参加をし、他校舎の生徒たちとの交流をするとともに、東北地区の今と今後の課題等に取り組みました。</p>
---	---



【 芦別学習センター 】

- ① 百花繚乱
- ② 模擬店・ゲームスペース・ステージ発表・学習展示

この日のために生徒会が中心となって企画・立案・運営を行った。お陰様で20回の記念的な学校祭になった。



【 札幌北学習センター 】

- ① ネイチャープロジェクトゼミ
- ② 「自然との共生」をテーマに実施されているゼミ活動で仲間との交流をしている一幕。



【 帯広学習センター 】

- ① 体育大会
- ② 生徒会、実行委員を中心に楽しい体育大会をめざして、一から準備をしていきました。みんなが笑顔になり一人ひとりが輝いたすばらしい体育大会になりました。



【 郡山学習センター 】

- ① 第5回ラフトグランプリ
- ② 勉強やスポーツ以外を得意とする生徒が沢山いる！その得意なことを競技として、各クラスと職員チームが、ガチで対決する競技会を今年も開催しました。今年は数年ぶりに、りんごの皮むき競技が復活。毎年恒例のお絵かきや、ゲーム対戦等もあり、盛り上がりました。今年は職員チームが強さを見せつけました！！付き合い、活動できる学校になることが目標です。



【 川口学習センター 】

- ① 埼玉県における再生可能エネルギーの現状と課題
- ② 世界を見るより身近なところから電気に触れるべきだと感じた。自分の住んでいる埼玉県はどこが凄くて、どこが欠けているか知りたかったし、その上で世界や周りの取り組みを見たほうが色々なことにつながるのではないかと思ったからです。



【 立川学習センター 】

- ① 生徒会夏企画
- ② 立川生徒会では、8月28日生徒会主催夏企画を開催しました。この企画では普段関わらない生徒、生徒会メンバーと交流することを目的とし、50名もの参加者と厚木学習センターの生徒会の方々にも参加していただきました。立川生徒会では、今後も学校全体、他校舎も巻き込んだイベントを企画していきます。



【 八王子学習センター 】

- ① 前期生徒会選挙を生徒が進行
- ② 5月に実施した前期生徒会選挙は、後期生徒会メンバーを中心に司会や会の進行を行いました。役員だけでなく、生徒全体の意識を高めることができました。また1年生5人が立候補し、全校生徒の前で堂々と演説をしました。今年度も新たなメンバーとともに八王子生徒会を盛り上げていきたいと思えます。



【 横浜鴨居学習センター 】

- ① 国際交流会
- ② 7月3日(水)、世界子ども財団・湘南学習センターのご協力のもと、ミャンマーからの留学生を校舎に迎え、国際交流会を行いました。日本の文化の紹介、空手の演武などを通して同じ星様の仲間であるという意識を深められる会となりました。



【 厚木学習センター 】

- ① 夏祭り in 立川学習センター
- ② 立川学習センターの夏祭りに参加させていただきました！立川学習センターの生徒会が企画した夏祭り、厚木学習センターの生徒会役員、ならびに生徒たちも参加しました。焼きそばやカキ氷を振舞ってもらい生徒職員一同おいしく頂き、他にも立川の生徒会役員による校舎案内やホラー映画鑑賞会などもありました。そして、最も盛り上がったのは水遊びでした。生徒たちがプールや水鉄砲などで水を激しく掛け合い見事にずぶ濡れになりました。最後はみんなで記念写真、立川学習センターのみなさん、本当にありがとうございました！



【 小田原学習センター 】

- ① サマーキャンプ
- ② 8月10日、11日に学校お泊り企画としてサマーキャンプを行いました。水かけ祭りやBBQ、花火、文化祭の打ち合わせなどを行い、夜遅くまで友達と語り合ったりゲームをしたりして、より一層仲が深まりました。



【 北斗校 】

- ① 横浜ポートサイド校 e スポーツゼミ・北斗校 e スポーツクラブ交流会
- ② 北斗校は e スポーツクラブの運営をしていく為に、e スポーツゼミのある横浜ポートサイド校に行き研修をする為、横浜ポートサイド校はゼミの活動として交流会を主催してくださりました。初めての顔合わせでしたが、一緒にゲームをプレイした途端、一瞬で打ち解け、大盛り上がりでした。笑いが絶えず、お互いに共通の趣味も話せ、技術を共有する場面もみられました。
- ③ 北斗校は今年度から e スポーツクラブを設立しました。「大会を主催して星様の仲間を呼ぶ」「ただゲームをするクラブではなく、イベントのプランナーになる」「生徒達がコミュニケーションを取れる場を提供したい」と生徒達が職員にプレゼンテーションを行い、立ち上げました。



【 湘南校 】

- ① 生徒会活動を全学年へ発信
- ② 宇宙教育や研修の成果を在校生へ発表する機会として、夏休み明けの全体集会で生徒会皆が団結して発表を行いました。従来は掲示物による成果物の伝達に偏り気味であったことから、今回は生徒が研修先で手にした思い思いの資料を使ってかみ砕いて発表しました。集会では投票した生徒会をまじかにして真剣な面持ちで耳を傾けてくれました。



【 横浜ポートサイド校 】

- ① 横浜散策(企画授業)
- ② 3学年合同でいくつかのグループにわかれ、自分たちが通っている横浜の街をクイズに答えながらウォークラリーを行うという企画です。その中で、ポイント場所ごとにクイズがあり、学年を越えて話し合って相談する様子も見られ、いい交流の機会になったのではないかと思います。また、新1年生が馴染むきっかけとなった行事になりました。



【 大宮校 】

- ① 挨拶運動
- ② 毎朝昇降口にて挨拶
今年度の前期、大宮校では役員の声から挨拶運動を始めました！最初は生徒会役員も緊張の面持ちでしたが、だんだんと慣れてきて、今度は挨拶をする相手へ気持ちを寄せるレベルまで目指します！



【 星槎高校 】

- ① 六月祭
- ② 生徒主体で行う行事で、人気ゲームを用いたトーナメントゲーム大会から、演劇、バンド、仮装コンテストなど、様々な企画で盛り上がる一日です。画像は生徒会役員一同の仮装した様子です。



【 静岡学習センター 】

- ① 保護者合同 BBQ 大会
- ② 7月25日(木)に生徒会と保護者会合同で BBQ 大会を行いました。ほとんどの生徒が参加でき楽しく交流を行うことが出来ました。保護者の方を BBQ に招待するため、有志生徒でおにぎりなどを準備しました。人生で初めての BBQ でした。美味しいだけでなく、おもてなしについても考え、学ぶことができました。次年度以降も継続して行っていきたいです。



【 浜松学習センター 】

- ① SMT ～ 星槎の みんなで 楽しもう！ ～
- ② 今年度から生徒会企画として、月に一度「季節」をテーマにしてみんなで創り上げ、楽しめる企画を行っています。7月と言えば七夕！みんな思い思いの願い事を短冊に…。毎月、目的のことが決まっているからこそ話が広がり、とても盛り上がります。



【 名古屋学習センター 】

- ① 星槎 OPC 中部大会
- ② 第3ブロック (名古屋・福井・静岡・浜松・富山)
- ③ 第2回目の開催となる星槎オリンピックスポーツ部門中部大会は、新たにeスポーツ部門として大乱闘スマッシュブラザーズを競技に追加し、全種目を通じて各校舎の代表が熱い闘いを繰り広げました。来年は大阪学習センターの生徒も参加する予定です。



【 大阪学習センター 】

- ① 生徒会第3ブロック地区研修
- ② 7月30日31日に第3ブロックの生徒会のメンバーが私達大阪学習センターに集まり、地区研修が行われました。茶道部によるお茶会は、他の校舎の仲間達にも非常に好評でした。



【 富山学習センター 】

- ① 生徒会主催夏企画「バーベキュー」
- ② 8月7日(水)生徒会が主催となって、バーベキューを行いました。当日の天候は快晴の、バーベキュー日和でした。大自然にも囲まれながら、おいしいお肉とお野菜をいただきました。炭で火をおこしたり、外でご飯を食べたりと、様々な体験を行うことができました。



【 福井学習センター 】

- ① 「福井県立恐竜博物館 訪問」 ～星槎名古屋中学校サマースクール～
- ② 7月18日(木)、星槎名古屋中学校の1・2年生の生徒がサマースクールで福井県に来てくれました！そこで生徒会役員の生徒を中心に12名を連れて、勝山市にある恐竜博物館で合流しました。各1名が中学生の班に付き、一緒に館内を見学しました。沢山話をしたことで、星槎の全国との繋がりを再度実感し、これからも大切にしていきたいと感じた1日。今後も、全国の星槎の仲間と関わることを楽しみにしています。皆さんぜひ、福井へ遊びに来てください！



【 高松学習センター 】

- ① 表現の時間
- ② 選択授業の時間に約10名で活動している表現ゼミでは、歌ったり、踊ったり、演劇を教えていただいています。10月にある文化祭では、壽谷先生から学んだことを演劇で表現します。みんなで頑張りますので、ぜひ、お越しください！



【 丸亀学習センター 】

- ① 地区生徒会～バスケット交流～
- ② 地区生徒会研修で香川ファイブアローズの選手と生徒会の仲間たちでバスケット交流をしました。生徒たちは、香川ファイブアローズの選手にバスケットを通じて、プロのパス出しの練習やシュート等の体験をしました。初めて会った星槎の仲間たちでしたがチームを組み、ミニゲームして楽しむことができました。



【 広島学習センター 】

- ① 生徒会企画「夏祭り」
- ② 今年も夏期講習で生徒会企画の夏祭りを行いました。教室を会場にして、スーパーボールすくい、ダーツ、焼きそば、フライドポテト、かき氷&ドリンクの屋台を、生徒会メンバーが浴衣を着て出店しました。イベントブースでは息ぴったりのダンス部公演やビンゴ大会で盛り上がりました。準備を始めるのが遅く、装飾など準備が不十分な部分もありましたが、みんなで協力をしながら進め、参加した生徒に楽しんでもらったので良かったです。






【 福岡東学習センター 】

- ① オープンスクール生徒会スタッフ
- ② 今年度のオープンスクールに生徒会が、生徒スタッフとして、おもてなしサポートをしています。参加生徒の緊張を和らげたり、先輩生徒として、星槎の生活や高校生の心得などを参加生徒、保護者に伝えたりしています。時には、今の悩み相談などもあります。参加生徒や保護者の皆さんが、「星槎に体験きてよかった」となるよう、体験前打ち合わせや、体験終了後の反省会などをし、おもてなし方法をさらに向上させています。





【 福岡中央学習センター 】

- ① 文化祭準備
- ② 一般生徒から集まった実行委員で前期からミーティングを重ね準備を進めています。実行委員企画や他校舎合同企画なども計画しています。

	<p>【 北九州キャンパス 】</p> <p>① 西部ガスショールームの料理実演教室へ参加</p> <p>② 7月、西部ガスのショールームにて、サマーフェスタが行われ、内覧で来場された方へ向けての料理実演や料理説明の補助として参加しました。最新のガスコンロやガスオーブンが並び、多くの来場者や職員の中で緊張しつつ戸惑いながらのスタートとなりましたが、徐々に場の雰囲気にも慣れ積極的に行動し、楽しみながら参加することができました。</p>
	<p>【 沖縄学習センター 】</p> <p>① 「交流:立川学習センター」</p> <p>② 6月に修学旅行で立川学習センターが沖縄に来てくれました。その際に、沖縄の観光スポットである「北谷デポアイランド」で沖縄学習センターの生徒会執行部を中心に観光案内を行いました。この観光地はもとも軍の統治下であった場所であり、沖縄の歴史的背景を伝えると同時に、本土復帰された後も、その文化が今でも残っているため、生徒が異文化に触れるプログラムを体験してもらいました。</p>
	<p>【 那覇キャンパス 】</p> <p>① 福井学習センターとの交流</p> <p>② 修学旅行で沖縄を訪れていた福井学習センターの3年生の皆さんと交流しました。那覇キャンパスからは生徒会を中心に有志のメンバーが参加して交流となりました。バス降り場まで那覇の生徒が迎えに行き、お互いに挨拶をした後は那覇キャンパス前で記念撮影。その後は小グループに分かれて国際通り近辺を那覇の生徒の案内で散策しました。短い時間でしたが、牧志公設市場に行ったりお土産屋さんに行ったり、おすすめの食事を紹介したりと充実した交流ができました。</p>

各部活動・同好会紹介

<p>写真</p>	<p>① 部活動、同好会、大会の名前</p> <p>② 活動内容</p> <p>③ 大会等での成績があれば記入</p>
	<p>【 本母校 】</p> <p>① バドミントン部、男子バスケットボール部</p> <p>② バドミントン部 男子団体戦 3位、男子・女子個人 3位</p> <p>男子バスケットボール部 北海道高等学校定時制通信制体育連盟ベスト8進出</p>
	<p>【 芦別学習センター 】</p> <p>① 軽音部(くれいじ〜ぽっぷこ〜ん)</p> <p>② 芦別市近隣のお祭りやイベントでのバンド演奏</p> <p>「第20回星槎祭演奏」「上芦別公園祭り参加」「芦別七夕フェス参加」</p> <p>「芦別ふれあい祭り物販販売」「旭川食ベマルシェ参加予定」</p>



【 札幌北学習センター 】

- ① 音楽サークル
- ② 楽器や合唱など音楽に関係することをとことん実施していくサークルです



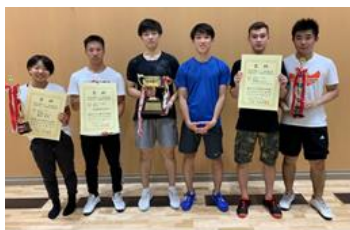
【 帯広学習センター 】

- ① 陸上部
- ② 全国高等学校定時制通信制陸上大会
- ③ 駒沢オリンピック公園でおこなわれた全国大会に参加しました。
男子 100 メートルでは準決勝進出を決めました。



【 郡山学習センター 】

- ① 軽音楽部
- ② 文化祭等でのバンド演奏
- ③ 軽音楽部員でもある、生徒会副会長の村上明日香さんが郡山市内にある「国際アート&デザイン大学校」主催の「高校生パフォーマンスフェスティバル炎(えん)魂(ため)」に出場し、賞をいただきました。今回の出場を、地域や他校との関わりの第一歩とし、ますます活発な活動につなげていきたいです。



【 川口学習センター 】

- ① 川口学習センターの新たに活動した『芸術部』、フェンシング部
- ② 『芸術部』
星槎オリンピックの応援旗作り、学校祭に向けての取り組みを考えています。絵を描くことが好きな人が集まって楽しく活動しています！
- ③ フェンシング部 大会等での成績『第 43 回北関東大会』の結果
ダグラス(3年) 男子フルーレ個人戦 結果:優勝
稲山(2年) 女子エペ個人戦 結果:優勝
力武(3年) 男子サーブル個人戦 結果:優勝
力武(3年)井上(2年)小久保(2年)井上(2年)男子サーブル団体戦結果:優勝



【 立川学習センター 】

- ① 卓球部
- ② 日頃から、試合に向けて皆で練習をしています。今回、全国高等学校定時通信制卓球大会、女子個人にて優勝をすることができました。応援の程、ありがとうございました。
- ③ 全国高等学校定時制通信制卓球大会 女子個人 優勝
2年 大崎 風和里さん



【 八王子学習センター 】

- ① ドローン部
- ② 日々、ドローンを使った空撮や研究を行なっています。校舎内での空撮だけにとどまらず、星槎グループのさまざまなイベントでの空撮や校外での空撮も実施しています。
- ③ 【2018/12】Japan innovation challenge 2018 出場 課題達成
【2019/5】星槎グループと JAXA の教育連携協定式の空撮
【2019/6】アウトリガーカヌー大会 2019 空撮
今後は、全日本アルティメット学生選手権大会 2019 の空撮を実施する予定です。



【 横浜鴨居学習センター 】

- ① バドミントン部 自転車部
- ② 神奈川 団体女子 2位 個人女子 藤原ひかり(3年) 3位
全国高等学校定時制通信制体育大会自転車競技大会出場



【 厚木学習センター 】

- ① ミニ四駆
- ② ミニ四駆部は今年度から新たに出来た部活動です。ミニ四駆とはタミヤから販売されている小型の四輪駆動の玩具です。しかし、玩具とは思えない、奥の深さがあり、子供に限らず大人たちにも根強い人気を誇ります。昨年度からミニ四駆を愛好するメンバーがミニ四駆ゼミに集い始め、北斗校との交流やジャパンカップへ参加してきました。その中で、もっと長く活動したい、一緒にミニ四駆をする仲間を作りたい、いつかジャパンカップ・チャンピオンを学校から出したいという意見が生まれ、ついに部活動として認められました。北斗校や他校舎とも協力しつつ、ミニ四駆の輪を上げていきたいです。活動日は毎週水曜日です。



【 小田原学習センター 】

- ① ラーメン同好会
- ② 月に一度、ラーメン好きが集まって放課後にラーメンを食べに行く同好会です。月に一度といっても、何だかんだ週1の頻度でラーメンを食べに行っています。自分の知っている色々な地域のラーメンをみんなで食べに行くのはとても楽しいです。生徒会活動で遠出した帰りに打ち上げとしてラーメンを食べに行くのも日課です。



【 北斗校 】

- ① 第2回ミニ四駆北斗CUP
- ② 8月21日(水)に北斗校の自動車クラブ主催でミニ四駆の大会を行いました。今年は昨年参加してくれた厚木学習センターミニ四駆ゼミのほかに星槎高校の自動車クラブも参加しました。大会は試合形式で行いましたが、一番盛り上がったのはフリー走行中の生徒同士の情報交換でした。将来はここから公式戦であるジャパンカップに出場できる生徒を出していきたいと考えています。



【 湘南校 】

- ① アウトドア同好会キャンプを夏休みに実施しました。
- ② 本校では今年から新しい同好会が2つ立ち上がりました。一つはアウトドア同好会、もう一つは百人一首同好会です。今回掲載しました写真は、夏休みに湖に行き、職員立会いの下で釣り、BBQ、水遊び満喫しました。普段の生活からかけ離れた自然の中で生徒皆が持ち味を発揮していました。百人一首同好会では、不定期ですが詠み方から慣らして純粋に札取り遊びに励んでいます。



【 横浜ポートサイド校 】

- ① フットサルサークル
- ② 月に2回ほど近隣の体育館を借りて開催
メトペマ杯優勝、学園杯第3位
本校では学年関係なく、多くのフットサル好きが集まっています。そのため、月に1、2回ほど近隣の体育館を借りて、活動しています。活動内容は、主にゲームを中心に行っています。今年は念願のメトペマ杯初優勝を成し遂げました。



【 大宮校 】

- ① 軽音楽部
- ② 大宮校夏祭りでの演奏発表

軽音学部では、個人練習を日々頑張っています！バンドでの練習も一体感を味わえる楽しい時間です。また、練習曲の選曲や活動予定を話し合う部会も学年を超えた絆でわいわいがやがや、趣味の時間を共有しながら楽しんでいます！



【 星槎高校 】

- ① ゲートボール全国大会
- ② 神奈川県代表として、星槎高校は高校3年生と2年生の2チーム参加しました。決勝リーグには参加できませんでしたが、3年生チームは1勝し、決勝リーグ進出をかけた戦いでは、1点差で惜敗するなど、初出場で大健闘しました。12月には鳥根の全国大会への参加も視野に活動しています。



【 静岡学習センター 】

- ① バレーボール部
- ② 静岡学習センターでは、星槎国際立川のバレーボール部と合同合宿を実施しました。他校舎と行くことで、緊張感や集中がいつもと違うので技術面だけでなく様々な面で学びの多い合宿となりました。開校して間もない校舎のため、チーム競技や思いっきり運動ができる機会も少ないため、大変でしたが非常に充実していました。



【 浜松学習センター 】

- ① ラーメン同好会
- ② ラーメン同好会は、月に一度生徒がラーメンを食べに行く企画をしています。ラーメン好きな生徒と先生が集まり学校周辺にあるラーメン屋さんへ行き、あっさり系からこってり系まで様々なラーメンを堪能できる同好会です。また、浜松にはラーメン同好会とは別に「浜松ラーメンゼミ」があり、一からラーメンを作っているのもその研究の一環として同好会に参加する生徒も沢山います。



【 名古屋学習センター 】

- ① げんさんサマーカップ 2019
- ② フィギュアスケート 2年 藤崎ひなの
- ③ SPではミスなく演舞することができ、華麗な演技だった。FSでは全日本レベルの選手たちと一緒にグループになり、のびやかな演技を披露することで良い経験を重ねることができた。



【 富山学習センター 】

- ① 第55回富山県高等学校定時制通信制対校選手権大会
- ② 6月16日(日)に行われた大会に、男女合わせて26名の参加をしました。トラック競技・跳躍競技・投擲競技の中から、それぞれが得意な競技で参加しました。参加者の中には、初めて出場した選手もいましたが、入賞する生徒も多く見られ、男女共に総合優勝を果たすことができました。



【 大阪学習センター 】

- ① 我らが大阪野球人(野球部)
- ② 今年の野球部は、人数集めから始めました。「野球がしたい！」という少人数の生徒の気持ちから、マネージャー含め 14 人の生徒が集まってくれました。大会勝ち進んでいくうちに、皆の気持ちが一つになっていくことが、強く伝わってきました。決勝戦では、野球部全員が一丸となり、体力が残っていない中、「勝ちたい！」という気持ちで試合に挑んでいました。その光景を見て、沢山の希望を頂きました。
- ③ 第 66 回 全国高等学校定時制通信制軟式野球大会大阪府代表決定戦に出場しました。準決勝では 7 回まで負けていましたが、8 回に 6 点入れ 12-10 と逆転し、15-13 で決勝に進出しました。決勝では、残念ながら 1-9 で敗れましたが、準優勝という素晴らしい成績を収めました！！



【 福井学習センター 】

- ① 全国高等学校定時制通信制体育大会 第 50 回剣道大会
第 54 回全国高等学校定時制通信制陸上競技大会
- ② 【出場者】男子個人:山本将也 女子個人・団体:前田侑香
【出場者】男子:井上慶樹、菅原空 女子:高橋愛華、常田ほのか
- ③ 昨年に引き続き、剣道に出場した前田さんは見事“全国 3 位”を勝ち取ることが出来ました。これも部活動での練習の成果の賜物だと思います。剣道、陸上ともに出場した生徒は懸命に努力し今回の全国大会に臨みました。今回の経験を自分のために生かすだけでなく、ぜひ他の仲間にも伝えていってほしいです。来年はより多くの生徒が全国大会で奮闘できるよう、新人戦や県大会を頑張ります。



【 高松学習センター 】

- ① ソフトテニス部・剣道部 全国定通総体
- ② ソフトテニス部
部員が増えたことで去年とは違った練習が出来るようになり地区総体ではいい成績が残せました。
剣道部
山下先生の厳しい指導の中、頑張った結果、全国大会でいい成績が残せました。
- ③ 大会成績
ソフトテニス部 地区総体 2 位 3 位 全国大会出場
剣道部全国総体 団体ベスト 8




【 広島学習センター 】

- ① 星槎国際広島 軟式野球部
- ② 野球部は部員数 15~30 人程で活動しており、普段は学校近くの公園でノックをしたり、月に数回の球場練習ではバッティング練習をしたりしています。今夏に行われた全国大会では、ベスト 8 の成績を収めることができ、最後まで諦めない力が付きました。
- ③ 第 66 回全国高等学校定時制通信制軟式野球大会ベスト 8

	<p>【 福岡東学習センター 】</p> <p>① 第 54 回全国高等学校定時制通信制陸上競技大会</p> <p>② 男子 100m、4×100mリレーは予選敗退。しかし 4×400mリレーはバトンを繋ぐ基礎練習の甲斐あって、決勝に残ることができました。結果 5 位という順位で、順位が分かったときの嬉しさとこれまでの疲れが吹っ飛んだと同時に、チームのみんな、保護者、先生方に感謝の気持ちでいっぱいでした。仲間の大切さや、チームで挑戦する心強さなど、この貴重な経験を、今後の長い人生に活かしたいと思いました。</p>
	<p>【 福岡中央学習センター 】</p> <p>① バドミントン部</p> <p>② 週 2 回、校舎の近くの公園と体育館を借りて練習に励んでいます。練習の流れとしては、準備運動→走る(5 周)→ラリー→練習試合となっています。</p> <p>③ 県大会準優勝・全国大会出場</p>
	<p>【 沖縄学習センター 生徒会長 】</p> <p>① 「釣りぼり同好会」 沖縄の各地にある釣り堀場で、安全でかつ楽しく釣りを楽しむ活動を行っております。</p> <p>② その他部活動の成績 「男子バスケットボール部」「女子バレーボール部」: 準優勝 ※2019 年夏季大会の成績</p>
	<p>【 那覇キャンパス 】</p> <p>① 茶道部</p> <p>② 週に 1 回、お茶をたてたり、茶花を練習したり、作法を学んだりしています。</p> <p>③ 県高文連主催の茶道研修に参加してきました。写真はその時の様子です。茶席での準備やお茶菓子の配り方など、他校の生徒に混じりながらの研修に緊張もあったかとは思いますが、集中して取り組むことができました。茶花の練習も楽しかったようで、完成後はいい笑顔を見せてくれました。</p>

星槎国際湘南スポーツ専攻 活動報告

<p style="text-align: center;">写真</p>	<p>① 専攻・部活動名</p> <p>② 活動報告・試合結果</p>
---------------------------------------	-------------------------------------

	<p>① 男子サッカー専攻</p> <p>② (1) 試合結果</p> <p>○高円宮杯 JFA サッカーリーグ 3 部リーグ (K3)</p> <p style="text-align: center;">第 7 節 vs 光明相模原高校 2-0 第 8 節 vs 湘南高校 3-3 最終節 vs 法政二高校 1-0</p> <p>○K2 リーグ昇格戦</p> <p style="text-align: center;">vs 横浜 F マリノス 1-3 vs 向上高校 0-0 PK 勝</p> <p>○高円宮杯 JFA サッカーリーグ 4 部リーグ (K4) K グループ</p>
---	---

第1節 vs 相模原中等教育学校 5-0 第2節 vs 上矢部高校 2-1

第3節 vs 綾瀬高校 C5-0 第4節 vs 藤沢工科高校 9-0 第5節 vs 横須賀学院高校 3-0

○高円宮杯 JFA サッカーリーグ4部リーグ(K4) Wグループ

第1節 vs 白山高校 3-0 第2節 vs 鎌倉高校 D 0-1 第3節 vs 高津高校 B 2-1

第4節 vs 大和高校 4-0 第5節 vs 厚木高校 B 2-1 第6節 vs 日本大学高校 0-2

○Jリーグユースカップ関東予選

第1節 vs エスペランサ 1-3 第2節 vs リオ FC 0-3 第3節 vs 大森 FC 0-4

vs MITAKA 2-4 vs つくば FC 1-6

○西湘地区大会

1回戦 vs 旭丘高校 10-0 2回戦 vs 平塚工科高校 5-0 準決勝 vs 相洋高校 0-2

3位決定戦 vs 西湘高校 0-0 PK 勝 3

(2) フェスティバル関係

○藤枝市長杯U-16

予選 vs 藤枝明誠高校 0-4 予選 vs 草津東高校 0-3 予選 vs 藤枝東高校 2-0

予選 vs 島田工業高校 1-05 位決定戦トーナメント vs 熊本工業高校 3-3 PK 勝

5位決定戦 vs 松本国際高校 0-4 大会 6 位

○平塚ユースカップ

予選 vs 平塚江南高校 3-2 予選 vs 浦和西高校 2-0 予選 vs 山形明正高校 1-0

準決勝 vs 西武文理高校 3-2 決勝 vs 相洋高校 1-1 PK 勝 優勝

○横浜サッカーフェスティバル

予選 vs 東海大相模原高校 4-1 予選 vs 北越高校 0-0

予選 vs ヴァンフォーレ甲府ユース 0-4 練習試合 vs 奈良育英高校 5-4

(3) 合宿関係 時之栖富士宮合宿 足柄ふれあいの村合宿

① 女子サッカー専攻

② スペインプレミアムサッカー教室

スペインサッカー協会ライセンス レベル 3(日本サッカー協会の S 級ライセンス相当)である、ジェラルド・アンダルダレホ氏にスペインからお越し頂き、サッカー教室を開催しました。女子サッカー部は 2 グループに分け、1 日ずつ運営・サポートをさせて頂きました。このサッカー教室では、小学校 5 年生から中学校 2 年生までを対象としていました。スペインのサッカーを間近でみる事ができました。参加した選手たちも暑期中真剣にサッカーをしていて、コーチの熱のある指導が印象的でした。

選手権神奈川県予選始まる

8 月 24 日、神奈川県高等学校女子サッカー選手権大会が始まりました。この大会は、予選リーグ、決勝リーグ進出戦、決勝リーグと戦い、決勝リーグ上位 2 チームが関東大会への出場権を掴むことができます。本校女子サッカー部は、予選リーグ免除のシードでスタートし、決勝リーグで 1 位になったチームと戦いました。相手は横浜翠陵。前半はなかなか私たちのペースで試合を運ぶことができず、点が取れない苦しい時間が続きました。ハーフタイムに監督からの喝！が入り、選手達にスイッチが入りました。後半は主導権を握ることができ、6-0 で勝利することができました。今年の 1 月の全国優勝よりも成長して、さらに進化した試合を全国でお見せできるよう、サッカーに集中しチーム一丸となって頑張ります。今後とも応援宜しくお願い致します。





- ① 女子バレーボール専攻
- ② 全国高校総体試合結果

鹿児島 0-2(17-25 17-25) 開智 2-0(25-19 25-13) 福井工大福井 0-2 (17-25 28-30)
宮崎県で開催された全国高校総体に出場をしました。目標としていたグループリーグを突破し、決勝リーグに進むことができました。結果は決勝リーグ初戦敗退でしたが、星槎バレーボール専攻の新しい歴史の第一歩になったと思います。皆様応援ありがとうございました。



- ① 野球部
- ② 101 回大会、ノーシードで迎えたこの大会での目標は『感謝を感動で返す』『一流の漢になる』初戦を突破し、迎えた二回戦湘南学院との戦いは、なかなか相手ピッチャーを攻略できず、自分達の野球が出来ぬまま九回まで行ってしまい、そのまま敗戦してしまいました。

新チームが始動し初めての公式戦となった。平塚学園のブロックに入り、二勝一敗で二位通過になり県大会を迎えることになった。一敗を喫した悔しさから合宿に入り、一人ひとりが自分をもう一度見つめ直し、春のセンバツを目指すチーム一丸となり県大会を迎えることができた。県大会では一人ひとりが責任感を持ち全員野球で戦っていく。



- ① 陸上競技専攻
- ② 砲丸投&円盤投の佐藤ロバート(1)は 180 cm以上の身長と長いリーチが魅力の選手だ。湘南学習センター入学後、竹澤監督の指導の下、急速に伸び、砲丸投&円盤投の両種目で自己記録を連発している。特に円盤投では 35m95 と、入学当初よりも 10m 近く記録が伸びている。さらに佐藤は「ひたむきに努力できる」という才能を持っている。その心が彼の潜在能力を引き出す根源になっているのかもしれない。9/14-15、21-22 に行われる神奈川県新人大会で、周囲を圧倒するようなパフォーマンスをすることを期待している。



- ① 男子バスケットボール専攻
- ② 7/30、31 日 SAKURACUP(静岡県) 8/1 日 寒川強化練習会 8/2,3 日ゼンカン CUP(静岡県) 8/5~11 日 日大東北高校合宿(福島県)8/14,15 日 RED SHARAKS 片桐杯(東京都)
この夏に遠征、合宿、CUP 戦と様々な経験をしました。バスケの技術と協調性や人間力といったことも向上できたと感じています。



- ① 女子バスケットボール専攻
- ② 中学生練習体験(7/25、8/5、8/6、8/24) 一日練習(8/7~8/9)
群馬合宿(8/17~8/19) 練習会予告(9/16) 西相地区大会(9/21・9/23)



- ① アーチェリー専攻
- ② 8/24(土)~8/31(土)。アーチェリー専攻は韓国光州にて合宿及び大会に参加してきました。練習ではリオ五輪金メダリストのキボベ選手と一緒に練習したり、世界一の技術を間近で見て多くを学びました。試合では韓国のトップ選手や日本代表選手とともに試合に参加。ソナムはこれが 70mのデビュー戦となりました。この一週間日本では決して味わうことのできない経験をしました。この経験を活かし、今後の成長につなげていってほしいです。

○2019 韓国光州オープン大会結果

ソナム チョデン

1 日目:287/270/276/283 合計 1116 点(44 位)

	<p>2日目:258/237/218/257 合計 970点(44位) 順位 57人中 70m部門初出場 ニダップ ドルジ</p> <p>1日目:295/262/287/294 合計 1138点(45位)</p> <p>2日目:276/274/273/282 合計 1105点(44位) 順位 63人中</p>
--	---

	<p>① 空手競技</p> <p>空手の練習を行う道場はすさまじい暑さですが、ミャンマー留学生3名は暑さにもめげず、日々空手の練習に励んでおります。7月には神奈川県内から各校が集まり、3日間に及ぶ合同練習(組手)が実地されました。強豪校も多く参加しており、勝ったり負けたりと結果はまちまちでしたが、反省材料も多く見つかり、大変良い経験となりました。9月1日に行われた湘南空手道大会では、小学生から大人まで参加する地域レベルの大会ではありますが、カウンが高校男子(新人)組手の部で優勝。ヤミンも一般・高校女子組手の部で優勝と、良い成績を収めることができました。</p> <p>9月16日には11月に実施される神奈川県高等学校空手道新人大会の前哨戦となる重量別の大会が控えております。11月の新人大会に向け、良い結果を残せるようこれからも厳しい練習に耐え、技術面だけでなく精神面の強化も図っていきます。</p>
	<p>① 体操競技</p> <p>② 2年辻前綾里(つじまえ あやり)が7/15(月)千葉県ポートアリーナで開催された、国民体育大会関東ブロック大会に神奈川県代表として参加した。個人総合8位入賞。(神奈川県代表選手の中では1位)。神奈川県は4位となり国民体育大会への出場権を獲得した。</p> <p>※辻前はインターハイの怪我で国民体育大会の出場を辞退。3年柏木淑里(かしわぎじゅり)、2年関塚萌(せきづかもえ)が追加招集される予定。</p> <p>インターハイ結果 団体総合11位 柏木淑里(かしわぎじゅり) 平均台4位</p>
	<p>① スノーボード</p> <p>② 吉沢光璃(よしざわひかり)8/16 ニュージーランドで開かれた FIS Continental Cup 2020 & World Rookie Tour Cardrona NZL Slopestyle に出場した。結果は第3位。決勝は天候の関係で中止となり、予選の順位が最終順位となった。</p>